

いつも あなたの すぐそばに

# 市立長浜病院 地域医療連携だより

号外！  
令和8年2月

理念  
地域住民の健康を守るため、  
「人中心の医療」を発展させ、  
地域完結型の医療を推進します。

市立長浜病院  
患者総合支援センター 地域医療連携室



救急告示病院 日本医療機能評価機構認定病院 地域がん診療連携拠点病院  
がんゲノム医療連携病院 厚生労働省臨床研修指定病院 地域医療支援病院



## チーム医療で術後の早期回復を目指す「ERAS®」の取り組み —ニュージーランド・アメリカの医師が当院を視察—

市立長浜病院は、日本で初めて ERAS®国際専門機関（ERAS® Society）から認定を受けた施設です。このたび、当院の取り組みを見学するため、海外から2名の医師が来院されました。ニュージーランドの麻酔科医 Tomas Goscinski 氏と、アメリカの外科医 Elena Usava 氏です。

ERAS®とは、手術を受ける患者さんの身体への負担を減らし、術後の早い回復を目指すプログラムです。当院は結腸・直腸手術を受ける患者さんを対象に実装を開始し、入院前から術後までを見据えた「周術期医療」に注力しています。

今回の見学では、当院の ERAS®における大きな特徴である患者総合支援センターでの入院前支援の様子をご覧いただきました。そこでは、入院支援看護師、



手術室看護師、麻酔科医、薬剤師、管理栄養士、理学療法士といった多職種が、それぞれの専門性を活かして順に入院や手術に向けての説明をします。多職種が連携し、手術への不安軽減や術後の早期回復をチームで目指す、当院ならではの取り組みをご紹介します貴重な機会となりました。



また、手術室や集中治療室（ICU）、心臓カテテル検査室、救急センターなどの主要部門を巡り、各部署の医師やスタッフと活発に意見交換を行いました。当日は雪の積もる寒い一日でしたが、窓には伊吹山の美しい雪景色が広がり、お二人とも湖北の冬ならではの風景を楽しまれている様子でした。



当院が大切にしているのは、患者さんが安心して手術に臨み、少しでも早く回復できるよう、多職種がチームとなって支える体制です。今回の見学を通して、当院の理念である「人中心の医療」をご紹介しますことができました。今後も、患者さん一人ひとりに寄り添い、地域に信頼される医療の提供に努めてまいります。

(ERAS®事務局／患者総合支援センター)

